

重要

次の場合は、推薦書を学部(学科)ごとに1部ずつ(合計2部)作成してください。

①2日間受験する場合で、受験する学部が異なる場合(例 第1日:法学部、第2日:経済学部)

②総合リハビリテーション学部を2日間受験する場合で、受験する学科が社会リハビリテーション学科を含む2学科の場合(例 第1日:社会リハビリテーション学科、第2日:理学療法学科)

※2日間受験する場合でも、同じ学部(総合リハビリテーション学部については理学療法学科と作業療法学科、もしくはどちらかの学科のみ)を受験する場合は、推薦書の作成は1部です。

※同一試験日に複数の選考型を併願する場合は、推薦書の作成は1部です。

1

2023年 月 日

神戸学院大学長

中村 恵様

学校名

校長名

印

2024年度 推薦書

貴大学の公募制推薦入学試験の志願者として、下記の生徒を推薦いたします。

記

志願学部	※総合リハビリテーション学部を志願する場合は志願する学科を点線に沿って囲んでください。	フリガナ
学部	<input type="radio"/> 理学療法学科/作業療法学科	氏名
	<input type="radio"/> 社会リハビリテーション学科	

Z項の申請をする方は以下のA～D項目の該当箇所および「Z項評価」欄を記入してください。

A項目 部活動歴による評価

(高等学校(中等教育学校は後期課程)の当該公認部活動団体に2年以上所属した場合に限ります)

所属クラブ名	構成人数	人

下記の3つ(A-1～A-3)のうち申請する評価対象をひとつ選び、該当欄に○印を記入し、評点を○で囲んでください。

該当欄 ○印を記入	(1)項目	(2)種目 コード	(3)評点	評価対象
	A-1	404	10点	構成人数が10人以上の高等学校(中等教育学校は後期課程)公認部活動団体に2年以上活動を継続し、主将または部長を1期または1年以上経験した者
	A-2	405	10点	構成人数が10人以上の高等学校(中等教育学校は後期課程)公認部活動団体に2年以上活動を継続し、チーフマネージャー*を1期または1年以上経験した者
	A-3	409	5点	高等学校(中等教育学校は後期課程)公認部活動団体に2年以上真面目に活動を継続した者

*チーフマネージャーとは、マネージャーを取りまとめる(統括する)者のことを指します。マネージャーが1名の場合は、その者をチーフマネージャーとして認めます。

以上の記載事項について間違いのないことを証明します。

部活動団体 顧問:職名	氏名	印

B項目 生徒会長などの活動による評価

(高等学校(中等教育学校は後期課程)在学中のものに限ります)

下記の5つ(B-1～B-5)のうち申請する評価対象をひとつ選び、該当欄に○印を記入し、該当学部の評点を○で囲んでください。

なお、それを証明する資料(役職名、期間等を明記したもの)のコピー(A4サイズに統一してください)を同封してください。

証明する資料には資料番号を付し、志願者の氏名、成果、活動等が載っている箇所をマーカーペン等でマークして、推薦書の記載内容を証明する箇所が分かるようにしてください。

該当欄 ○印を記入	資料 番号	(1)項目	(2)種目 コード	(3)評点		評価対象
				法、経済、経営、人文、心理、現代社会、グローバル・コミュニケーション(英語コース、中国語コース)、総合リハビリテーション(社会リハビリテーション学科)	総合リハビリテーション(理学療法学科、作業療法学科)、栄養、薬	
		B-1	401	30点	20点	生徒会(自治会)会長
		B-5	410	20点	10点	生徒会(自治会)副会長
		B-2	402	20点	10点	体育祭実行委員長
		B-3	403	20点	10点	文化祭実行委員長
		B-4	413	20点		海外留学経験者 [高等学校(中等教育学校は後期課程)在学中6ヵ月以上]

*生徒会(自治会)の役職は会長および副会長のみが対象です。

(注)海外留学経験者は、留学先国名、派遣団体、受け入れ団体、期間等を証明する資料をA4サイズにコピーし、同封してください(書式は任意)。

C項目 資格取得による評価

(高等学校(中等教育学校は後期課程)以前または卒業後に取得したもので構いません)

2

資格・検定試験で取得した資格のうち、申請する評価対象をひとつ選び、所定事項を記入してください。
 入学試験要項P6～7のC項目「資格評価-種目コード・評点対照表」およびP12の「9. 推薦書の記入要領と記入例(4)C項目について」を参照してください。なお、資格の取得を証明する資料のコピー(A4サイズに統一してください)を同封してください。
 証明する資料には資料番号を付し、志願者の氏名、成果、活動等が載っている箇所をマーカーペン等でマークして、推薦書の記載内容を証明する箇所が分かるようにしてください。

資料番号	(1)項目	(2)種目コード	(3)評点	資格・検定	級/種等	認定団体名
	C		点			

D項目 体育・文化活動の成果による評価

(高等学校(中等教育学校は後期課程)在学中のものに限ります)

入学試験要項P8～9のD項目「体育活動評価-種目コード表」、「文化活動評価-種目コード表」、「体育・文化活動評価-評点対照表」、「体育・文化活動評価対象の大会について」およびP12～13の「9. 推薦書の記入要領と記入例(5)D項目について」を参照して、所定事項を記入してください。大会規模・成績については、該当するものをすべて記入し、評点の高い項目をひとつ選んで該当欄に○印を記入してください。なお、記載した大会規模および成績等についてはそれを証明する資料のコピー(A4サイズに統一してください)をそれぞれ同封してください。
 証明する資料には資料番号を付し、志願者の氏名、成果、活動等が載っている箇所をマーカーペン等でマークして、推薦書の記載内容を証明する箇所が分かるようにしてください。

体育・文化 活動の評価対象 ←「体育」または「文化」のいずれかを点線に沿って囲んでください。

種目	競技名・部門	個人・団体	部活動団体名
----	--------	-------	--------

該当欄 ○印を記入	資料番号	(1)項目	成績記入欄			
		D-3	大会規模	全国大会	大会名	主催団体
			後援団体		開催年月日	年月日
		成績	第()位/()賞(第 位～ 位) <u>単独</u> ・ <u>複数</u> (()校・ ()人) /参加数(()校・ ()人)			
		D-2	大会規模	()地区大会	大会名	主催団体
			後援団体		開催年月日	年月日
		成績	第()位/()賞(第 位～ 位) <u>単独</u> ・ <u>複数</u> (()校・ ()人) /参加数(()校・ ()人)			
		D-1	大会規模	()都道府県大会	大会名	主催団体
			後援団体		開催年月日	年月日
		成績	第()位/()賞(第 位～ 位) <u>単独</u> ・ <u>複数</u> (()校・ ()人) /参加数(()校・ ()人)			

都道府県大会から該当する大会を全て記入してください。
 成績記入例：銀賞の場合、『第()位/(銀)賞(第5位～8位)』のように記入してください。
 第1位の場合、『第(1)位/()賞』のように記入してください。
 【単独で受賞の場合は単独に、複数校(人数)が受賞の場合は複数に○印をし、その枚数(人数)を記入するとともに、第何位から何位に相当するかを()賞の次の(第 位～ 位)に明記し、出場した当該種目の総参加校数(人数)も記入してください。ランキングのない場合は、ベスト8は第5位～8位というように記入してください。】

(注) 団体競技で申請する場合は出場登録メンバーであることが分かる証明資料(メンバー表等)を同封してください。出場登録メンバーであることを証明する資料がない場合は、部活動団体顧問の証明に代えることができます。出場登録メンバーであることを証明する資料のコピーの同封がなく、さらに部活動団体顧問の証明がない場合は評価の対象となりません(当該団体が全国大会、地区大会または都道府県大会に出場したことを証明する資料のコピー(A4サイズに統一してください)は、いずれの場合においても必要です)。

上記の団体競技の出場登録メンバーであることを証明します。

部活動団体 顧問:職名	氏名	Ⓜ
-------------	----	---

(2)種目コード	(3)評点	点
----------	-------	---

Z項を申請する場合はこの枠内に記入してください。

Z項評価

A、B、C、Dの4つの項目のうち、最も高い評点の項目をひとつ選び、その種目コードおよび評点を記入(転記)してください(複数の項目の評点を合算しないでください)。

(1)項目	(2)種目コード	(3)評点	学 部 確 認 欄
		点	(記入しないでください)

受験者氏名	記載内容問い合わせ
推薦書	電話番号 () -
記載責任者: 職名 氏名	FAX番号 () -

○この推薦書は、高等学校もしくは中等教育学校で作成したものを厳封のまま提出してください。開封されたものは無効とします。
 ○証明資料はA4サイズに統一して、推薦書に同封してください。